

成道館通信

平成29年9月
第194号

〒739-1734
広島市安佐北区口田4丁目9-23-303
電話082-841-3389
FAX082-841-3389
<http://seidoukan.net/>



秋
刀魚焼く
けむりの雨と
なりにけり
久保田万太郎

9月授業スタート

夏期講習会が終わり9月からの授業が始まりました。夏期講習生も継続してくれ、9月入塾もちらほらあり順調な秋のスタートが切れました。

さて、9月は中学校の期末試験があります。過去最高点を目指して点数にこだわって勉強しなくてはなりません。「明日からやろう」「明後日からやります」と先延ばしにしがちですが、今すぐに試験勉強を始めてください。

各教科のワークなどの副教材は、最低2回は繰り返してください。1回目にやってできなかった問題に印をつけて、2回目は印をつけた問題をやる。できれば3回目にもう一度全部やる。今まで満足な点が取れなかった人はこれぐらい勉強してください。そうすれば今までよりかなりレベルアップできます。頑張りましょう。

公立高校新設・改編

広島県教委が、2019年4月に大崎上島町に開校する中高一貫のグローバルリーダー育成校の高名を「県立広島叡智学園」とする方針を固めた。

広島県教委が三次高校を2014年4月から併設型の中高一貫校とする方針を固めたことがわかった。県立の併設型中高一貫校は、04年度に新設した広島中高に続き2校目となる。

また、19年4月に庄原格致高校の普通科に医師や看護師、教員など専門性の高い職業を目指す人を対象にした「医療・教職コース」を新設方針。吉田高校では、医療や福祉、教育の分野で地域を支える人材を育てるため、普通科と生活福祉課を改変し、大学進学を含む幅広い進路に対応する総合学科の「探究科」とする。

さらに、広高校と、呉三津田高校の定時制普通科で生徒募集を停止し、呉工業高校の定時制に総合学科の「キャリアデザイン科」を新設する方針でいる。



全国学力テスト調査結果

広島県の結果

小学校は、全ての教科において、平均正答率が全国平均を上回っている。

中学校は、国語については平均正答率が全国平均を上回っているが、数学Aについては全国平均を下回っている。なお、指定都市（広島市）を除いた場合は、数学Aを除く全ての教科において、平均正答率が全国平均を上回っている。

		小学校				中学校			
		国語A	国語B	算数A	算数B	国語A	国語B	数学A	数学B
平均正答率 (%)	広島県	77	61	81	47	78	73	64	48
	広島県 指定都市(広島市)を除く	77	62	82	48	79	73	65	49
	全国	74.8	57.5	78.6	45.9	77.4	72.2	64.6	48.1

部活「1～2時間」が正答率トップ 最低は「帰宅部」 中3調査

文部科学省は今回の全国学力テストに伴う中3への質問項目で、部活動と正答率の関係について初めて調査を実施した。部活動の時間別に平均正答率を比較したところ、平日1日当たり「1時間以上2時間未満」の部活動をしている中学生の正答率が最も高いことが明らかになった。

部活動の時間別に平均正答率を比較すると、国語A・B、数学A・Bのいずれも「1時間以上2時間未満」の部活動を行う中学生が高く、2位の「2時間以上3時間未満」の中学生に比べ、最大2・4ポイント上回った。平均正答率が最も低かったのは、いずれも部活動を「全くしない」中学生だった。

新聞読む子ほど高成績 「ほぼ毎日」高い正答率

今回の全国学力テストの児童生徒を対象にしたアンケートをもとに、新聞を読む頻度とテストの正答率との関係を文部科学省が分析したところ、頻度が高い子供の方が平均正答率は高いとの結果が出た。

「新聞を読んでいますか」との質問に「ほぼ毎日」「週に1～3回程度」「月に1～3回程度」「ほとんど、または全く読まない」と4つの選択肢を用意し、それぞれを選んだ子供の平均正答率をそれぞれ比較した。

「ほぼ毎日」と答えた子供の正答率は、中学校国語Bで「週に1～3回」をわずかに下回ったのを除けば、各教科で最も高い結果となった。頻度が上がるほど成績は上昇する傾向がみられ、「ほぼ毎日」とした子供と「読まない」と答えた子供の結果を比べると、小学校算数Bで12・5ポイント、小学校国語Bで9・9ポイントなど、各教科で差がついた。

9月・10月の予定

9月

2日・3日 城南中試験対策
17日・18日 口田中試験対策

10月

18日～25 保護者面談
24日 中高進学フェア

